日時:2025年10月29日(水)10:00~16:15

場所:ステーションコンファレンス川崎 Room A,B,C (オンラインあり)

## 議事次第

(公開セッション)

1. 開会 10:00~10:15 (15 分)

2. プロジェクトの説明 [説明 25 分、質疑応答 15 分] 10:15~10:55(40 分)

- 2.1 意義・アウトカム(社会実装)達成までの道筋
- 2.2 目標及び達成状況
- 2.3 マネジメント
- 2.4 質疑応答

休憩〔SAF 広報動画放映〕

10:55~11:05(10 分)

(非公開セッション)

- 3. プロジェクトの補足説明
  - 3.1 微細藻類基盤技術開発
  - 3.1.1 熱帯気候の屋外環境下における発電所排気ガスおよびフレキシブルプラスティック フィルム型フォトバイオリアクター技術を応用した大規模微細藻類培養システムの 構築および長期大規模実証に関わる研究開発

[説明 10 分、質疑応答 10 分、入替 5 分] 11:05~11:30 (25 分)

3,1.2 海洋ケイ藻のオープン・クローズ型ハイブリッド培養技 11:30~11:50 (20 分) 術の開発 [説明 10 分、質疑応答 10 分]

休憩(昼食) 11:50~12:50 (60分)

3,1.3 微細藻類由来バイオジェット燃料生産の産業化と CO212:50~13:15 (25 分)利用効率の向上に資する研究拠点及び基盤技術の整備・開発「説明 10 分、質疑応答 10 分、入替 5 分]

- 3.2 実証を通じたサプライチェーンモデルの構築
- 3.2.1 国産廃食用油を原料とするバイオジェット燃料製造サプ 13:15~13:40 (25 分) ライチェーンモデルの構築

[説明 10 分、質疑応答 10 分、入替 5 分]

3.2.2 パルプからの国産 SAF の一貫生産およびサプライチェー 13:40~14:00 (20 分) ン構築実証事業 [説明 10 分、質疑応答 10 分]

休憩 14:00~14:10 (10 分)

3.2.3 BECCSを活用したガス化FT合成プロセスによる 14:10~14:35 (25分) SAF製造技術のビジネスモデル検証

[説明 10 分、質疑応答 10 分、入替 5 分]

3.2.4 食料と競合しない植物油脂利用による SAF サプライチェーン 14:35~15:00 (25 分) モデル構築および拡大に向けた実証研究

[説明10分、質疑応答10分、入替5分]

3.2.5 低圧・低水素消費型多機能触媒利用の植物由来SAF 15:00~15:25 (25 分) 実証サプライチェーンモデルの構築

[説明10分、質疑応答10分入替5分]

4. 全体を通しての質疑 15:25~15:45 (20 分)

休憩 15:45~16:00 (15 分)

(公開セッション)

5. まとめ・講評 16:00~16:15 (15分)

6. 閉会 16:15